

小学校6年生		*単元確認テスト⑤*		月の形と太陽	
組	番	氏名		/10点	

1 次の(1)～(4)は、太陽や月の特ちょうについて説明した文です。それぞれ、下の□のア～ウのどれにあたりますか、記号で書きましょう。(1点×4)

- (1) 表面にクレーターが見られる。(イ)
- (2) ボールのような球形をしている。(ウ)
- (3) 自ら強い光を放っている。(ア)
- (4) 日によって形が変わって見える。(イ)

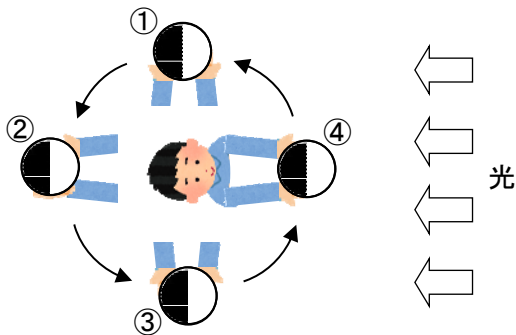
ア…太陽だけに当てはまる
 イ…月だけに当てはまる
 ウ…太陽と月の両方に当てはまる

2 太陽がしずむころに見えた月は、日がたつにつれてその位置を変え、形も変わって見えました。月の形とその位置がどのように変わるか調べるため、2～3日おきに何回か月の形を観察することにしました。月の見える位置を正確に観察するためには、どのようなことに気を付ければよいでしょう。()にあてはまる言葉を書きましょう。(全正 順不同 1点)

月の位置を観察するときは、同じ(場所)と(時刻)で行う。

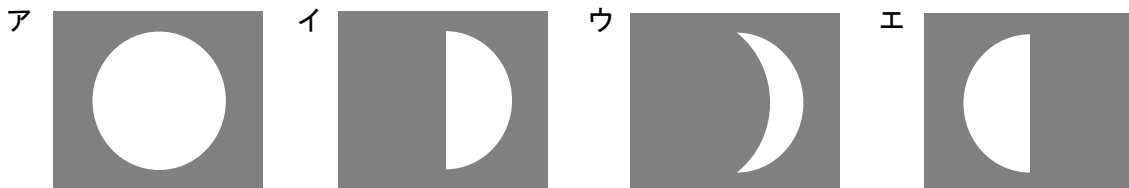
3 ボールを月に見たてて、月の見え方について下の図のように調べました。次の問いに答えましょう。

(1) ボールが②の位置にあるときと③の位置にあるとき、実験している人からは、どのようにかがやいて見えますか。下のア～エから選び、それぞれ記号で書きましょう。(1点×2)



②の位置での見え方 (ア)

③の位置での見え方 (エ)



(2) ボールが①の位置から②の位置に移動するとき、ボールのかがやいている部分は、実験している人からはどのように変化しますか。(1点)

(だんだんボール全体がかがやくようになる。 ※教師判定)

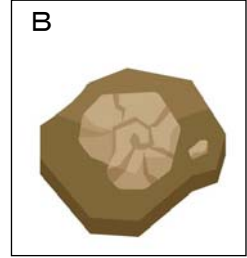
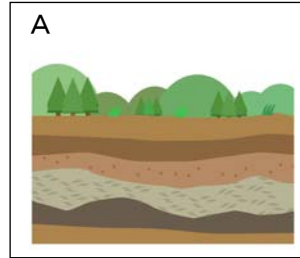
(3) 実験で分かったことをまとめました。()にあてはまる言葉を書きましょう。(1点×2)

月の形が日によって変わって見えるのは、太陽と月の(位置関係)が毎日少しずつ変わっていくため、(太陽の光)が当たって明るく見える部分が、少しずつ変わるからです。

小学校6年生 *単元確認テスト⑥*			大地のつくり
組	番	氏名	/10点

1 土地のつくりと変化についてまとめました。次のア～エにあてはまる言葉を書きましょう。(1点×4)

- 右図Aのように、色やつぶの大きさのちがう、れきや砂、どろ、火山灰などが積み重なってできたしま模様を（ア）といいます。
- がけの層にみられる火山灰は、（イ）のはたらきにより降り積もったものです。
- 右図Bのような大昔の生物の体などが、大地にうもれてできたものを（ウ）といいます。
- （エ）が起きると、大地に地割れやずれ（断層）が生じたり、がけがくずれたりして、大地のようすが変化することがあります。

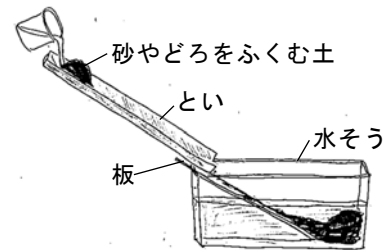


ア	ちそう 地層	イ	火山	ウ	かせき 化石	エ	地震
---	-----------	---	----	---	-----------	---	----

2 水のはたらきでできたしま模様が、どのようにしてできるか調べています。次のオ～クにあてはまる言葉を書きましょう。(1点×4)

- 右の図では、流れる水のはたらきでしま模様ができるかどうか調べるために、といを実際の（オ）に、水そうを実際の（カ）に見立てて実験しています。
- といに水を流して、しばらくそのままにしておくと、水そうの底に（キ）の層ができ、その上に（ク）の層ができました。

水で土を水そうに流しこむ実験



オ	川	カ	海（湖など）	キ	砂	ク	どろ
---	---	---	--------	---	---	---	----

3 下のC～Eについて、次の問いに答えましょう。(1点×2)

C	D	E
多くのれきが砂などと ともに固まってできたもの	同じようなつぶの大きさの 砂が固まってできたもの	どろなどの細かいつぶが 固まってできたもの

(1) C～Eのように、長い年月の間、その上にたい積したものの重みでおし固められてできたものを何と言いますか。

(1)	岩石
-----	----

(2) C、Eとも丸みを帯びたつぶからできています。つぶが丸みを帯びているのは、何のはたらきによるものですか。

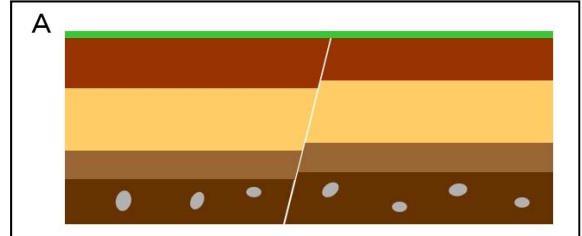
(2)	水（流れる水）など
-----	-----------

小学校6年生 *単元確認テスト⑦*			変わり続ける大地
組	番	氏名	/10点

1 地震によって、大地のようすがどのように変化するかについてまとめました。

(1) 次の(ア)と(イ)にあてはまる言葉を書きましょう。(1点×2)

- ・右図のAのように、地層がずれている部分を(ア)といいます。
- ・(ア)がずれると、(イ)が起きます。



ア	断層	イ	地震
---	----	---	----

(2) 地震によって起きる大地の変化を2つ書きましょう。(1点×2)

地割れが生じる。
がけがくずれる。 ※その他、「地面の高さが上がる(下がる)。」など、教師判定

2 火山の噴火^{ふんか}によって、大地のようすがどのように変化するかについてまとめました。

(1) 次の(ウ)と(エ)にあてはまる言葉を書きましょう。(1点×2)

- ・火山が噴火^{ふんか}すると、火口から(ウ)や(エ)がふき出されます。

ウ	火山灰	エ	溶岩
---	-----	---	----



(2) 火山の噴火^{ふんか}によって起きる大地の変化を2つ書きましょう。(1点×2)

大地がおおわれる。
新たに大地ができる。 ※その他、「新しい山ができる。」など、教師判定

(3) 火山は、ときに噴火^{ふんか}し、災害を起こすことがある一方で、私たちの暮らしにめぐみになることもあります。どんなめぐみがありますか。その例を書きましょう。(1点)

地下水が温められ、温泉がわく。 火山の熱を利用して発電ができる。 ※教師判定

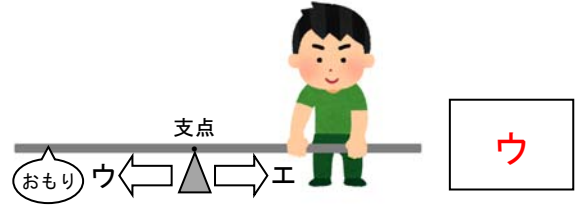
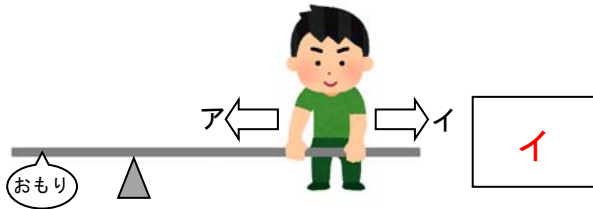
3 地震や火山の噴火^{ふんか}による災害から身を守るために、自分にできることを考え、記入しましょう。

(1点)

ハザードマップなどを見て、災害が起きたときの行動を家族と決めておく。 災害時は、ニュースや災害情報を確認し、すばやく行動する。など ※教師判定
--

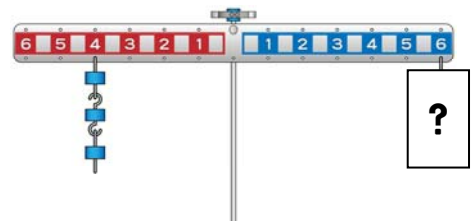
小学校6年生 *単元確認テスト⑧*			てこのはたらきとしくみ
組	番	氏名	/10点

- 1 棒を使っておもりを持ち上げる方法について調べています。次の問いに答えましょう。(1点×2)
- (1) おもりを小さい力で持ち上げるには、人は、(2) おもりを小さい力で持ち上げるには、支点を
アと**イ**のどちらに動いたらよいでしょう。 **ウ**と**エ**のどちらに動かしたらよいでしょう。



- 2 実験用てこを使って、おもりがうでをかたむけるはたらきについて調べます。次の問いに答えましょう。

- (1) 左のうでの4の位置に、10gのおもりを3個つるします。右のうでの6の位置に、10gのおもりを何個つるすとつり合いますか。(1点)



2 個

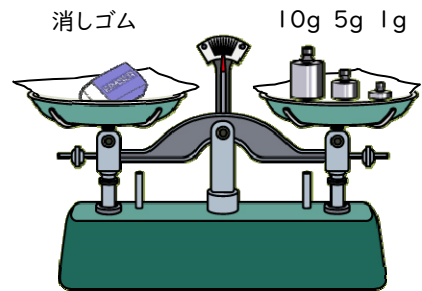
- (2) にあてはまる言葉を書きましょう。(1点×2)

- ・ てこのうでをかたむけるはたらきの大きさは、「おもりの重さ」×「**支点からのきより**」で表すことができます。
- ・ うでをかたむけるはたらきの大きさが、左右で **等しい** とき、てこはつり合います。

- 3 ^{うわがら}上皿てんびんを使い、消しゴムの重さをはかります。次の問いに答えましょう。(1点×2)

- (1) 正しいものに○、まちがっているものに×をつけましょう。(全正)

- (×) ^{ふんどう}分銅は手で持ち、静かに皿にのせます。
- (○) 重さをはかるとき、分銅は重い方からのせます。
- (○) はりが中心から左右同じはばでふれるとき、つり合っているといえます。

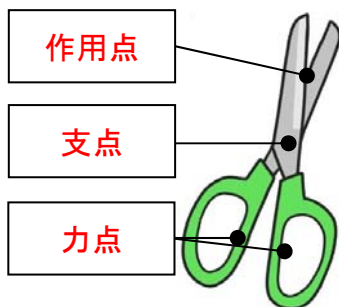


- (2) 右図のようにてんびんはつり合いました。この消しゴムの重さはどれだけですか。

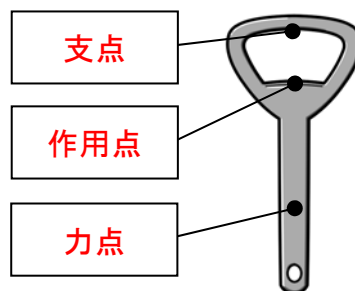
16 g

- 4 次の道具はてこを利用したものです。下の図の に支点、力点、作用点を書き入れましょう。(全正1点×3)

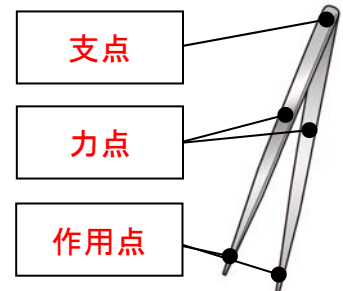
① はさみ



② せんぬき



③ ピンセット

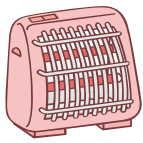


小学校6年生 *単元確認テスト⑨*		電気と私たちの暮らし
組番	氏名	/10点

1 私たちは、電気をいろいろなものに変えて利用しています。次の問いにあてはまるものを下のア～エから一つ選び、記号を書きましょう。(1点×4)

- (1) 電気を光に変えて利用しているものは、どれですか。(エ)
- (2) 電気を音に変えて利用しているものは、どれですか。(イ)
- (3) 電気を熱に変えて利用しているものは、どれですか。(ア)
- (4) 電気を運動に変えて利用しているものは、どれですか。(ウ)

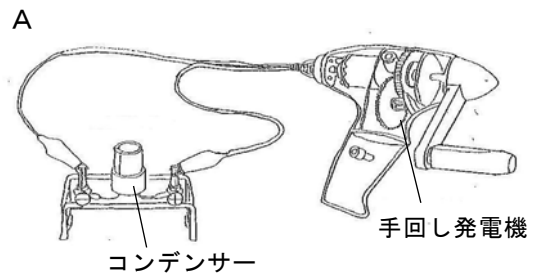
ア 電気ストーブ イ 防犯ブザー ウ せん風機 エ かいちゅう電灯



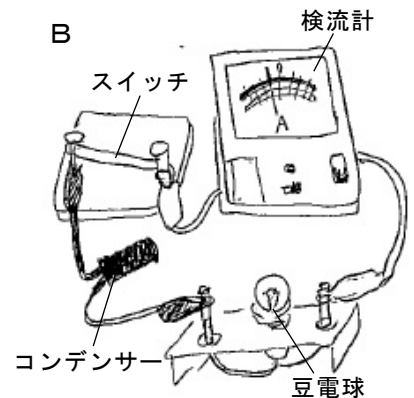
2 手回し発電機とコンデンサーをつなぎ、実験をしました。次の問いに答えましょう。

- (1) 右図Aの実験について、下の()にあてはまる言葉を書きましょう。(1点×2)

電気は、手回し発電機などを使って、つくることができ、**コンデンサーなどに(ためる(たくわえる))**ことができる。手回し発電機は、ハンドルを回す向きを変えると、(**電流の向き**)も変わる。



- (2) 手回し発電機のハンドルを50回まわしたあと、右図Bのようにコンデンサーを豆電球につなぎ、明かりがつく時間を調べました。次に、同じように発電機のハンドルを50回まわしたあと、豆電球を発光ダイオードに交換しコンデンサーにつないだところ、豆電球より発光ダイオードの方が長い時間、明かりがっていました。



このことから、使う電気の量が少ないと考えられるのは、豆電球と発光ダイオードのどちらですか。(1点)

(**発光ダイオード**)

- (3) 実験後に豆電球にふれるとあたたかく感じました。これは豆電球に流れた電気が何のはたらきに変ったからですか。(1点)

(**熱**)

- (4) 発光ダイオードが豆電球よりも長い時間、明かりがついていたのはなぜですか。(1点)

(**電気を効率よく使うことができるから。など**)

3 身の回りで見られる多くの電気製品などには、コンピュータが利用されています。下の文の()に当てはまる言葉を書きましょう。(1点)

コンピュータは、人があらかじめ入力した指示にしたがって動きます。このコンピュータへの指示を(**プログラム**)といいます。